



6月
2日

市民ホールで生け花展



涼し気に楽しんで
夏風に遊ぶ生け花
約100瓶華やか

池坊華佑会支部が「薫風」に遊ぶ花たちよ」をテーマに生け花展を開催しました。会場には会員や子ども教室の生徒、県立守山北高華道部の個人作品をはじめ、あじさいやアンズスリウムなど夏を彩る約100瓶の生け花が展示され、訪れた人の目を惹きつけていました。また、来場者の目の前で花を生ける「礼式生け」に来場者から大きな拍手が送られていました。

6月
1日

野洲川通水40周年企画展



埋蔵文化財センターで野洲川の歴史物語る企画展を開催中

昭和54年に野洲川放水路が通水してから40周年を迎える事を記念して、埋蔵文化財センターで企画展「野洲川流域の歴史と文化のひとこま〜服部遺跡の調査〜」が開催されています。

同展では、野洲川改修などの野洲川の歴史を物語るパネルや、野洲川改修時に発見された服部遺跡の調査成果などを展示しており、7月28日まで開催しています。

6月
4日

子育て世代のミニマネー講座



大津財務事務所によるミニマネー講座

教育費や消費税学ぶ

ほほえみセンターで、財務省の大津財務事務所職員を招いて「子育てで家族のお金について」をテーマにミニマネー講座が行われました。0〜2歳の親子約70人が参加。将来子どもにかかる教育費や家族構成をもとにしたマネープラン、10月から10%になる消費税などについて学びました。

参加者は「まだ子供は小さいけれど今後の参考にしたい」と話していました。

6月
2日

湖岸でごみゼロ運動



自治会や企業など約550人が参加湖岸のごみを美化

「ごみゼロの日(5月30日)にちなんで「ごみゼロ運動」が琵琶湖岸で開催され、第2なぎさ公園に集合した自治会や企業、市職員など約550人が参加して美化活動を行いました。

湖岸周辺で回収されたごみは約360kgにのぼり、中にはタイヤなど大型のごみが散乱している場所もありました。参加者らは同運動を通して、まちの美化に関心を高めていました。

守山市の人口

令和元年5月31日現在
(前月比)

人口	83,427 (+ 39)
男	41,187 (+ 8)
女	42,240 (+ 31)
世帯数	32,436 (+ 30)

父の運転する車を出掛けた数々の思い出。旅行やドライブ、学生時代には駅への送り迎えもしてもらった。免許返納と聞いて「今まででありが」と父に伝えた。もう「カーのような交通手段が全国に広まり、車のない父が不自由のないように」と願うばかりである。

双眼鏡

元号が「令和」に変わって2カ月。他県に住む父の暮らしも大きく変わった。平成の最後に80歳の父は運転免許証を返納したのである。父は「素晴らしい人生だったと思うため、健康のためにできる範囲で歩き、車を維持するお金でタクシーを使う」と言っていた。

▼高齢ドライバーの交通事故をニュースで見る度に、父の人生を一変してしまう不幸が起きないようにと心配していた。免許返納は勇気のいる決断だったと思う。家族として安堵もした▼それでも胸に去来するのは、父の運転する車を出掛けた